MATSUMOTO 信州 松本 街歩きマップ

SOUNDs MATSUMOTO

観光周遊アプリオンザトリップ「松本城とまち歩き」

松本城とその周辺12のスポットについての音声解説が楽しめ、約2～3時間のまち歩きを楽しむ事ができます。

ダウンロードはコチラから ※無料

凡例

- 観光案内所
- タウンスニーカーバス停
- ホテル・旅館等
- ゲストハウス
- 井戸・湧水
- そば専門店
- 飲食店・Cafe
- 信号機
- 公衆トイレ
- 車いす対応トイレ
- 有料駐車場
- レンタカー
- コンビニエンスストア
- 薬局・ドラッグストア
- 公園
- 神社
- 仏閣
- 教会
- 銀行
- 郵便局
- 交番
- 総合病院
- 学校
- 消防署
- 公衆浴場
- 一方通行
- 主な指定避難場所
- フリーWi-Fi

S アクアスポットswee

松本市は信州大学と共同でマイボトル利用促進のためにアクアスポットsweeを設置しています

タウンスニーカーPLUS

タウンスニーカーPLUS お得な24時間乗り放題乗車券（松本城・旧開智学校観覧券付き）も販売しています

お得な電子チケット

松本城、旧開智学校、松本市美術館、松本市立博物館の電子チケットがあります。（松本城は日時指定のみ。）

至 浅間温泉、美ケ原高原

至 美ケ原温泉、美ケ原高原美術館

至 松本ICへ、国道19号

至 JR篠ノ井線

至国道19号

⇐タウンスニーカー東コース

100m 200m 300m 400m

---

1 C-3 国宝 松本城

TEL0263-32-2902

開館時間：am8:30～pm5:00（入場はpm4：30まで）
観覧料：電子チケット 一般1,200円/小中学生400円
紙チケット 一般1,300円/小中学生400円
休館日:12/29～31
バス:タウンスニーカー北コース「松本城・市役所前」下車

松本城天守・渡櫓・乾小天守は、秀吉の家臣であった石川数正・康長父子により戦国時代末期1593～94年にかけての築造と考えられています。現存する五重六階の天守としては日本最古

2 C-3 松本市立 博物館

TEL0263-32-0133

開館時間:1F:am9:00～pm9:00
2F･3F:子ども体験ひろばアソビバ!:am9:00～pm5:00
休館日:1F:第3火曜日（祝日の場合は翌平日）、
2F･3F:子ども体験ひろばアソビバ!:毎週火曜日（祝日の場合は翌平日）、
1F･2F･3F:12/29～1/3 ※臨時休館あり
観覧料:一般（18歳以上）500円、大学生250円（団体割引あり）、高校生以下無料。
バス:タウンスニーカー北コース「旧開智学校」下車

地域の多様な魅力や情報を発信し、人々が集い、学び、出会い交流し、未来を創造するための博物館です。

3 C-1 国宝 旧開智学校

TEL0263-32-5725

開館時間：am9:00～pm5:00（入場はpm4：30まで）
休館日：3～11月の第3火曜日、12～2月の火曜日（祝日の場合は翌平日）、12/29～1/3
観覧料：電子チケット 一般600円/小中学生300円
紙チケット 一般700円/小中学生300円
バス:タウンスニーカー北コース「旧開智学校」下車

明治6年（1873）に開校したわが国最古の小学校のひとつです。色彩など端々に文明開化の息吹が感じられる擬洋風建築です。令和元年国宝指定

4 B-1 県宝 旧司祭館

TEL0263-32-5725

開館時間：am9:00～pm5:00（入場はpm4：30まで）
休館日：3～11月の第3火曜日、12～2月の火曜日（祝日の場合は翌平日）、12/29～1/3 観覧料：無料
バス:タウンスニーカー北コース「旧開智学校」下車

明治22年（1889）にフランスのクレマン神父によって建築された西洋館です。セスラン神父が明治34年から27年の歳月を費やし、日本で初の本格的な「和仏辞典」を編纂し始めた建物でもあります。

5 C-1 市重要文化財 高橋家住宅

TEL0263-33-1818（開館日以外は 32-5725 旧開智学校へ）

開館時間：am9:00～pm5:00（入場はpm4：30まで）
開館日：3～11月の土・日・祝、12～2月の日曜日（12/29～1/3は休館）
観覧料：無料 交通：旧開智学校から徒歩5分

現存する武家屋敷としては県内で最も古い（17世紀前半と推定）建物の一つ。松本藩が藩士の住まいとして所有していた、いわば官舎です。

6 C-4 縄手通り（なわて）

城の南総堀と女鳥羽川にはさまれて「縄のように細長い土手」というところから由来しています。四柱（よはしら）神社の参道として発達してきました。城下の風景を再現したような各店舗は玩具・骨董・駄菓子ほか、見ているだけでも楽しい歩行者天国通りです。

7 C-4 松本市 時計博物館

TEL0263-36-0969

開館時間：am9:00 ～ pm5:00（入場は pm4：30 まで）
休館日：火曜日（祝日の場合は翌平日）、12/29 ～ 1/3
観覧料：一般 500円、小中学生 200円
バス：タウンスニーカー東コース「松本市立博物館」下車徒歩 5 分

故・本田親徳氏が収集した貴重な和洋の古時計コレクションを中心に、常時約110点の時計を動いている状態で展示。古時計の時報もお楽しみください。

8 C-4 中町通り（なかまち）

白壁となまこ壁の土蔵が立ち並ぶ、時代を遡ったかのような古き松本の風景が広がる蔵の町通り。江戸末期や明治に、この一帯が大火に見舞われ、主要な施設や町屋が多数失われました。再三にわたる火災から守るため、商人たちの知恵で「なまこ壁の土蔵」が造られ引き継がれています。蔵シック館は中町の拠点。個性的な店がいっぱい。

9 D-4 松本市 はかり資料館

TEL0263-36-1191

開館時間：am9:00～pm5:00（入場はpm4：30まで）
休館日：火曜日（祝日の場合は翌平日）、12/29～1/3
観覧料：無料
バス:タウンスニーカー東コース「はかり資料館」下車

「測る」、「計る」、「量る」道具と、その関連資料約 1,300 点を収蔵しています。

10 D-5 市特別史跡 源智の井戸（げんち）

※別途［まつもと水巡り］マップをご用意しています。

この井戸は、松本市内の名水の一つで、松本に城下町が形成される以前から飲用に用いられた古い歴史を持っています。天保14年(1843)に著された「善光寺道名所図会」によると、町の酒造業者はことごとくこの水を使い、歴代の領主は制札を出してこの水を保護したといいます。市内に点在する湧水は「まつもと城下町湧水群」として環境省の[平成の名水百選]に認定されました。

11 E-5 松本市 美術館

TEL0263-39-7400

開館時間：am9:00 ～ pm5:00（入場は pm4：30 まで）
休館日：月曜日（祝日の場合は翌平日）、12/28 ～ 1/4
観覧料：電子チケット 一般700円/大学生350円/高校生以下無料
紙チケット 一般800円/大学生400円/高校生以下無料
バス：タウンスニーカー東コース「松本市美術館」下車

前衛芸術家 草間彌生、書家 上條信山、洋画家 田村一男など、松本ゆかりの作家の作品や、山や音楽をテーマとした作品を収蔵・展示 （特別展は別途入場料）

12 F-5 旧制 高等学校記念館

TEL0263-35-6226

開館時間：am9:00 ～ pm5:00（入場は pm4：30 まで）
休館日：月曜日（祝日の場合は翌平日）、12/29 ～ 1/3
観覧料：無料
バス：タウンスニーカー東コース「旧松本高校」下車

ヒマラヤ杉に包まれた重文旧松本高等学校の敷地内。明治以降、多くの人材を輩出した旧制高等学校の教育と精神を伝える、全国初のバンカラ風記念館

臨時休館がございますので、各施設ホームページなどをご確認ください。

貸出し自転車のご案内　◆通年実施

HELLO CYCLING　●お客様サポート窓口 050-3821-8282

松本駅や松本城など決められた専用駐輪場（ステーション）であれば 24 時間いつでも自転車を借りたり返したりできるサービスです。詳しくはアプリをご覧ください。

利用料金：アプリまたはウェブサイトにてご確認ください。

HELLO CYCLING　App Store からダウンロード　Google Play で手に入れよう　まずは会員登録から！

Search　HELLO CYCLING

無料観光ガイドのご案内

〈まちなか観光ボランティアガイド〉　通年実施（年末・年始除く）

●松本市観光情報センター 0263-39-7176

ご予約に応じ、松本城や城下町の見所をご案内します。地元の魅力を知り尽くしたガイドと共に「まち巡り」をお楽しみください。

9：30 ～ 15：30 の間で、時間とコースはご相談を。

1週間前までにご予約ください。

各種お問合せ先のご案内

松本ホテル旅館協同組合	0263-33-5025
浅間温泉観光協会	0263-46-1800
浅間温泉旅館協同組合	0263-46-1224
美ヶ原温泉旅館協同組合	0263-33-2353
ＪＲ東日本（列車時刻、運賃・料金、空席情報）	050-2016-1600
ＪＲ東日本（お忘れ物）	050-2016-1601
アルピコ交通上高地線（新島々駅）	0263-87-3166
休日・夜間緊急医案内サービス	050-3033-0665
松本駅前バスターミナル	0263-32-0910
ＦＤＡコールセンター	0570-55-0489

●タクシー

第一交通 …0263-27-3332　アルピコタクシー …0263-75-1181

平成交通 …0263-58-2199　メトバタクシー …0263-46-1818

当日の宿 ご紹介します

松本市内での宿泊ご希望で、当日の宿をお探しの方、斡旋いたします。(受付9：00～17：30)

●「松本市観光情報センター」0263-39-7176

松本観光でお気づきのこと、ご提案等々お教えください。

松本観光コンベンション協会 0263-60-8480

●e-mail　soumu@matsumoto-tca.or.jp

協会公式ＨＰ　LITLINK　松本の最新情報を発信しています。

松本市公式観光サイト　松本旅のしらべ　SOUNDs MATSUMOTO

https://visitmatsumoto.com/

発行／松本市・松本観光コンベンション協会　2026.5

13 A-3　歴史の里



松本市　TEL0263-47-4515

開館時間：am9:00 ～ pm5:00（入場は pm4：30 まで）
休館日：火曜日（祝日の場合は翌平日）、12/29 ～ 1/3
観覧料：無料
交通：長野自動車道松本 I.C. から車で 3 分
バス：松本・島内線「浮世絵博物館・歴史の里」下車

たてもの野外博物館として、信州の近代をテーマに貴重な建物を移築復元。
◆重要文化財旧長野地方裁判所松本支部庁舎　◆旧松本少年刑務所独居舎房
◆木下尚江生家　◆工女宿宝来屋　◆旧昭和興業製糸場　◆川島芳子記念室

14 A-3　日本浮世絵博物館



TEL0263-47-4440

開館時間：am10:00 ～ pm5:00（入場は pm4：30 まで）
休館日：月曜日（祝日の場合は翌平日）、12/29 ～ 1/3
観覧料：一般1,000円、中高大生 500円
交通：長野自動車道松本 I.C. から車で 3 分
バス：松本・島内線「浮世絵博物館・歴史の里」下車

松本出身の紙の諸式問屋・酒井家五代が、200 年にわたり収集してきた日本を代表する浮世絵の殿堂。約10万点に及ぶ酒井コレクションには、肉筆、版本を含め、浮世絵の初期から現代版画までが網羅されています。

15 B-3　山と自然博物館



TEL0263-38-0012

開館時間：am9:00 ～ pm5:00（入場は pm4：30 まで）
休館日：火曜日（祝日の場合は翌平日）、12/29 ～ 1/3
観覧料：無料
バス：アルプス公園線「アルプス公園」下車（一日２往復）

水辺、里、里山、山岳をキーワードに自然の生態系を展示。明治から昭和の登山用具、植物標本、野鳥・小動物の剥製や昆虫標本を計３万点収蔵

16 B-3　鈴木鎮一記念館



TEL0263-34-6645

開館時間：am9:00 ～ pm5:00（入場は pm4：30 まで）
休館日：月曜日（祝日の場合は翌平日）、12/29 ～ 1/3
観覧料：無料
バス：浅間線（信大経由）「元原町」下車、徒歩5分

才能教育の創始者・鈴木鎮一氏の邸宅。カザルスやロストロポーヴィチなど、世界の巨匠たちもたびたび訪れています。スズキメソードの真髄が伺えます。

17 C-3　松本民芸館



TEL0263-33-1569

開館時間：am9:00 ～ pm5:00（入場は pm4：30 まで）
休館日：火曜日（祝日の場合は翌平日）、12/29 ～ 1/3
観覧料：一般500円　中学生以下無料
バス：美ヶ原温泉線「松本民芸館」下車、徒歩3分

ケヤキ林につつまれた なまこ壁の蔵造り。静寂な館の中に心温まる民芸品約1,000点が展示されています。地方では規模・内容とも屈指の民芸館

18 C-3　針塚古墳



バス：美ヶ原温泉線「惣社」下車、徒歩20分
交通：松本駅前から車で約15分

里山辺の薄川にある５世紀後半に造られたお墓です。直径約20ｍ、高さ約２ｍの円墳で、その周りを幅1.6ｍ～2.9ｍの溝が囲んでいます。発見された土器の形式から、この古墳の築造年代が分かりましたが、被葬者の系統や実態、生産基盤などは解明されておらず、まだまだ謎の多い古墳です。

19 C-4　林城跡



交通：松本駅前から車で約20分

筑摩山地の西側に突き出した尾根に構築された林城と一括される大城と小城。戦国時代の初め、松本がまだ深志と呼ばれていた頃の、信濃の守護・小笠原氏の主城。今の国宝松本城は、当時はこの林城を支える一つの城にすぎませんでした。堅堀の構造・配置など山城の特徴的な構造を今も留めています。

20 C-4　弘法山古墳



バス：タウンスニーカー南コース「ゆめひろば庄内」下車、徒歩20分
ＪＲ：「南松本駅」下車徒歩30分

中山丘陵の北端にある、全長66mの前方後方墳です。出土品の特徴から、３世紀末ごろの墓であることが判明。東日本でも最古級です。中国の半三角縁四獣鏡や鉄剣、鉄斧などの出土品は県宝に指定されています。東に鉢伏山、西に北アルプスが展望でき、約３,500本の桜が咲き誇ります。

21 C-5　松本市立考古博物館



TEL0263-86-4710

開館時間：am9:00 ～ pm5:00（入場は pm4：30 まで）
休館日：3月～11月の火曜日（祝日の場合は翌平日）、12月～ 2月の土・日・祝以外の平日、12/29～ 1/3
観覧料：無料　交通：松本駅から車で約20分

松本市域の考古学の拠点として、史跡弘法山古墳の出土品をはじめ、縄文から平安時代までの考古資料を展示しています。また、体験コーナーも設置

22 A-4　窪田空穂記念館



TEL0263-48-3440

開館時間：am9:00 ～ pm5:00（入場は pm4：30 まで）
休館日：3月～11月の火曜日（祝日の場合は翌平日）、12月～ 2月の土・日・祝以外の平日、12/29～ 1/3
観覧料：無料
バス：山形線「和田町郵便局」下車、徒歩5分

文化功労者・歌人・国文学者 窪田空穂（本名 通治）を偲ぶ記念館。北アルプスを背に佇む本棟造りの生家とともに文学的静けさを漂わせています。

23 C-6　重要文化財 馬場家住宅



TEL0263-85-5070

開館時間：am9:00 ～ pm5:00（入場は pm4：30 まで）
休館日：火曜日（祝日の場合は翌平日）、12/29～ 1/3
観覧料：無料
バス：寿台 / 松原 / 内田線「寿台東口」下車、徒歩10分

「雀踊し」と呼ばれる棟飾りを付けた本棟造りの主屋他、江戸時代末期建築の主要建物が屋敷林や土塁など周囲の環境と共に保全されています。

24 D-6　重要文化財 牛伏川フランス式階段流路



交通：松本駅前から車で約30分

正式名称：牛伏川本流水路（牛伏川階段工）。鉢伏山横峰を源流とする牛伏川は大変な暴れ川でした。水害対策のため明治18年内務省直轄の砂防工事が進められ、明治31年からは長野県が引き継ぎ、大正７年に完成。フランスのサニエル渓谷にある階段工を参考に設計され、延長141m、落差23mの間に19基の階段状の「空石三面張水路」を連続させ、美しい落水表情を造りだしています。

臨時休館がございますので、各施設ホームページなどをご確認ください。

